CITIZEN

2026年度（2027年３月期）
第２四半期決算説明会

シチズン時計株式会社
2026年11月12日

目次

CITIZEN

第２四半期累計（４-９月）業績概要	連結業績概要	・・・・・・・・・5
	セグメント別業績概要	・・・・・6
第２四半期（７-９月）業績概要	連結業績概要	・・・・・・・・・8
	セグメント別業績概要	・・・・・9
	時計事業	・・・・・・・・・・・10
	工作機械事業	・・・・・・・・・15
	デバイス事業	・・・・・・・・・17
下期及び通期業績予想	連結業績予想	・・・・・・・・・19
	セグメント別業績予想	・・・・・20

2026年度第２四半期　業績概要

【７-９月】 増収増益　　**【４-９月】 増収増益**

- 時計事業　　完成品販売、ムーブメント販売ともに想定を上回り好調に推移
  増収に加え、米国追加関税の還付などにより、増益
- 工作機械事業　　AI・半導体関連などの需要増を背景に、大幅増収
  増収により、大幅増益
- 米国追加関税39億円を受領、うち36億円を売上原価の減額として認識し、営業利益に寄与

2026年度通期業績予想

- 通期業績予想を上方修正

（単位：億円）	前回予想	今回予想	増減率
売上高	3,950	4,220	+6.8%
営業利益	405	530	+30.9%
経常利益	435	555	+27.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	320	400	+25.0%

※　第３四半期以降の想定為替レート
1USD＝155円
1EUR＝180円⇒175円

2026年度第２四半期累計（４－９月期）業績概要

2026年度第２四半期累計（４-９月）連結業績概要

CITIZEN

第２四半期（４-９月）　増収増益

（単位：億円）	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	1,592	2,071	+478	+30.0%
営業利益	129	※ 292	+162	+125.1%
営業利益率	8.2%	※ 14.1%	-	-
経常利益	161	309	+147	+91.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	118	243	+124	+105.1%
為替レート	¥146/USD ¥167/EUR	¥160/USD ¥185/EUR		

※ 米国追加関税還付
2Q +36億円
還付除き営業利益率 12.4%

2026年度第２四半期累計（４-９月）セグメント別業績概要

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

売上高	2025年度 2Q累計実績	2026年度 2Q累計実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
時計事業	893	1,170	＋276	+31.0%
工作機械事業	385	539	＋154	+40.1%
デバイス事業	313	360	＋47	+15.1%
合計	1,592	2,071	＋478	+30.0%
営業利益				
時計事業	117 (13.2%)	224 ※ (19.2%)	＋ 107	+91.1%
工作機械事業	26 (6.9%)	68 (12.7%)	＋ 41	+157.7%
デバイス事業	16 (5.2%)	32 ※ (8.9%)	＋ 15	+98.2%
消去又は全社	▲ 30	▲ 33	▲ 2	-
合計	129 (8.2%)	292 (14.1%)	＋ 162	+125.1%

セグメント	業績
■ 時計事業	【増収増益】
■ 工作機械事業	【増収増益】
■ デバイス事業	【増収増益】

※ 米国関税還付除き営業利益率

時計事業　16.2%

デバイス事業　8.6%

2026年度第２四半期（７－９月期）業績概要

第２四半期（７-９月）　増収増益

（単位：億円）	2025年度 2Q(7-9月)実績	2026年度 2Q(7-9月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	839	1,089	+250	+29.8%
営業利益	82	※ 193	+110	+133.1%
営業利益率	9.9%	※ 17.7%	-	-
経常利益	100	191	+91	+91.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	154	+127	+473.7%
為替レート	¥147/USD ¥171/EUR	¥161/USD ¥185/EUR		

※ 米国追加関税還付
2Q +36億円
還付除き営業利益率 14.4%

2026年度第２四半期（7-9月）セグメント別業績概要

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

売上高	2025年度 2Q(7-9月)実績	2026年度 2Q(7-9月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
時計事業	478	622	＋143	+30.0%
工作機械事業	195	283	＋87	+45.0%
デバイス事業	165	184	＋18	+11.2%
合計	839	1,089	＋250	+29.8%
営業利益				
時計事業	73 (15.4%)	153 ※ (24.7%)	＋ 79	+108.5%
工作機械事業	11 (5.9%)	36 (12.8%)	＋ 24	+217.5%
デバイス事業	12 (7.3%)	18 ※ (10.0%)	＋ 6	+52.7%
消去又は全社	▲ 14	▲ 15	＋ 0	-
合計	82 (9.9%)	193 (17.7%)	＋ 110	+133.1%

セグメント	業績
■ 時計事業	【増収増益】
■ 工作機械事業	【増収増益】
■ デバイス事業	【増収増益】

※ 米国関税還付除き営業利益率

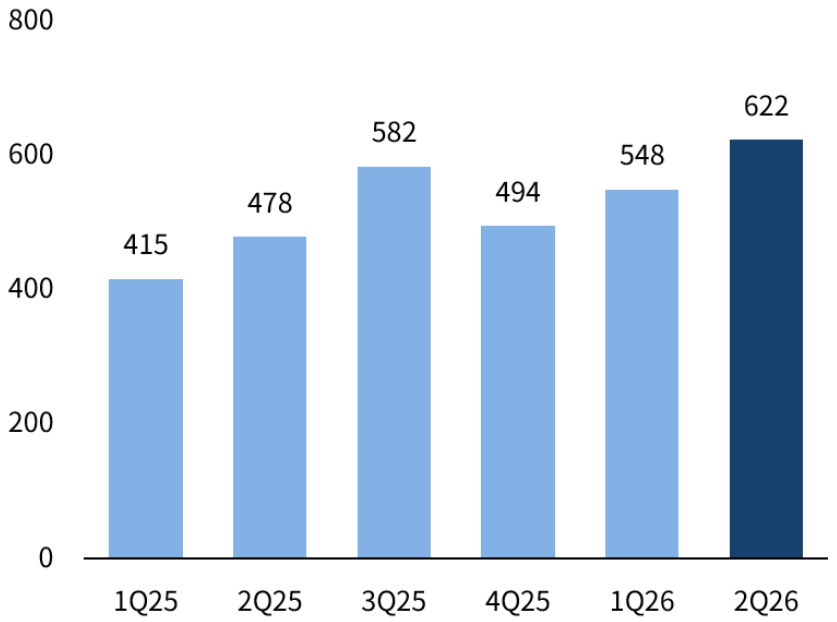
時計事業　19.0%

デバイス事業　9.5%

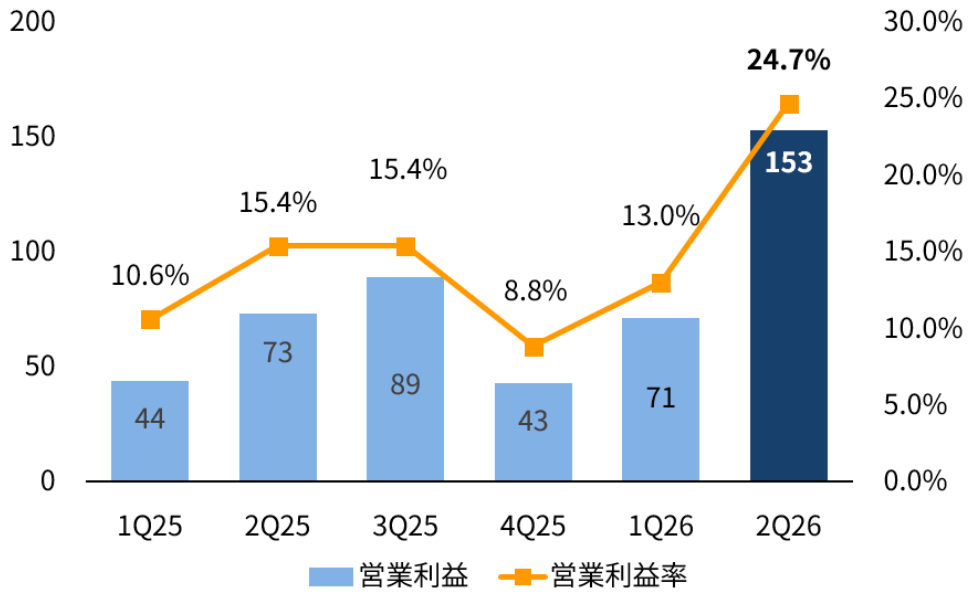
第２四半期（7-9月）　増収増益

- 完成品（シチズン）　国内市場は、内需が好調に推移し、増収
  海外市場は、北米の販売続伸に加え、欧州とアジアの販売も好調に推移し、大幅増収
- 完成品（ブローバ）　主力の北米で、百貨店とトラベル流通の販売が好調、自社ECの販売も拡大し、大幅増収
- ムーブメント　アナログクオーツムーブメントと機械式ムーブメントがともに好調に推移し、増収

売上高 (億円)



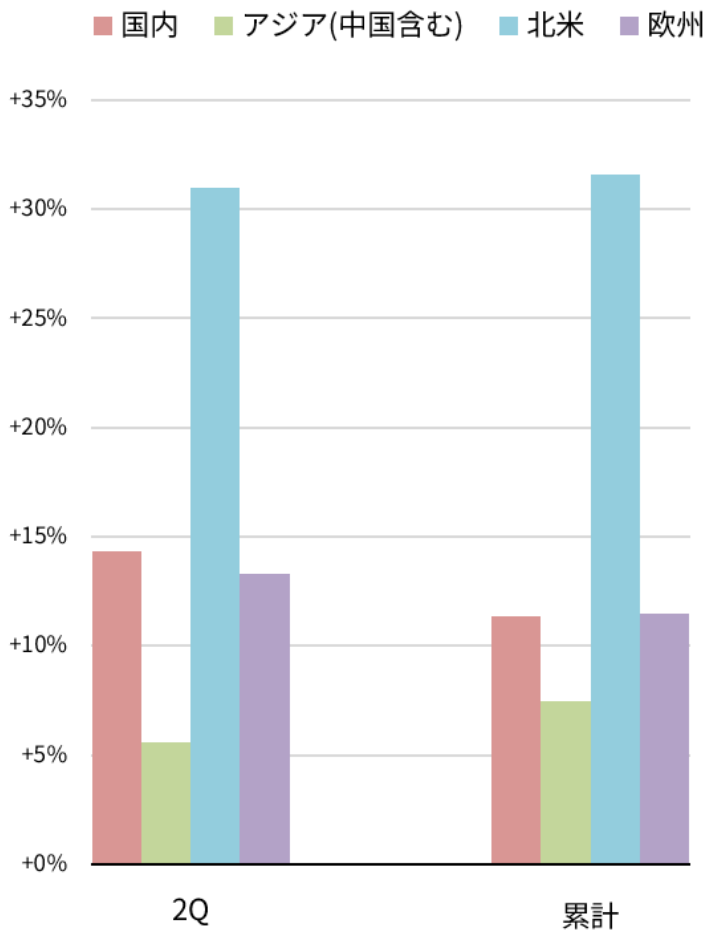
営業利益 (億円)・営業利益率



時計事業　地域別売上高伸び率

CITIZEN

前年同期比増減率　(現地通貨ベース)



※ 北米のみシチズンブランドとブローバブランドを合算した増減率
その他の地域はシチズンブランドのみの増減率

地域別販売状況（7-9月）

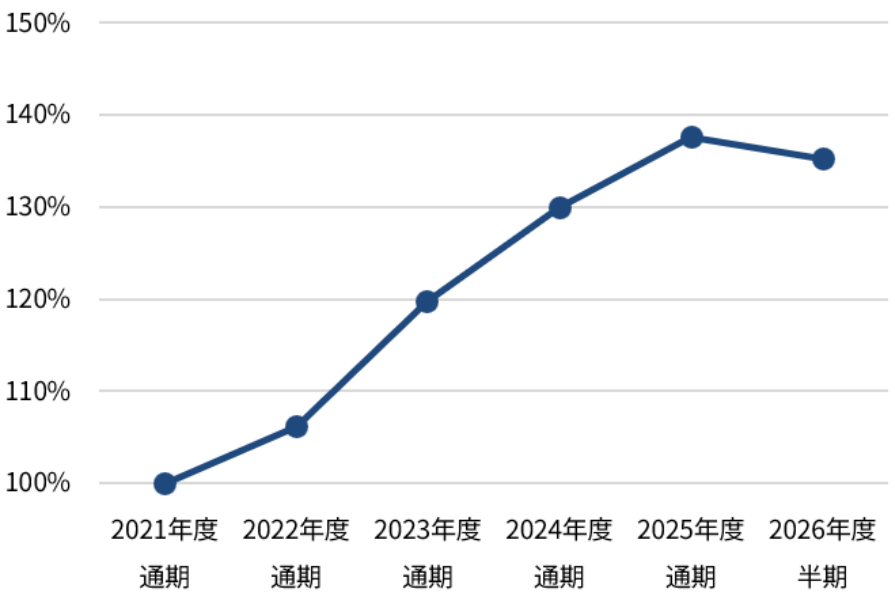
地域	前年同期比	詳細
国内	【増収】	内需が伸長し、主力の『アテッサ』の販売が好調。グローバルサブブランドの『プロマスター』などの販売も堅調に推移。
アジア (中国含む)	【増収】	タイやインドにおいて、機械式時計を中心に販売好調が継続。台湾や香港の販売も堅調を維持。
北米	【増収】	「シチズン」「ブローバ」ブランドともに百貨店流通やトラベル流通、自社ECの販売が引き続き好調。『アテッサ』や『シチズン エル』などが好調。
欧州	【増収】	『プロマスター』の販売好調に加え、製品ラインナップを拡充した機械式時計が販売を牽引。

時計事業　販売単価

CITIZEN

国内　販売単価増加率

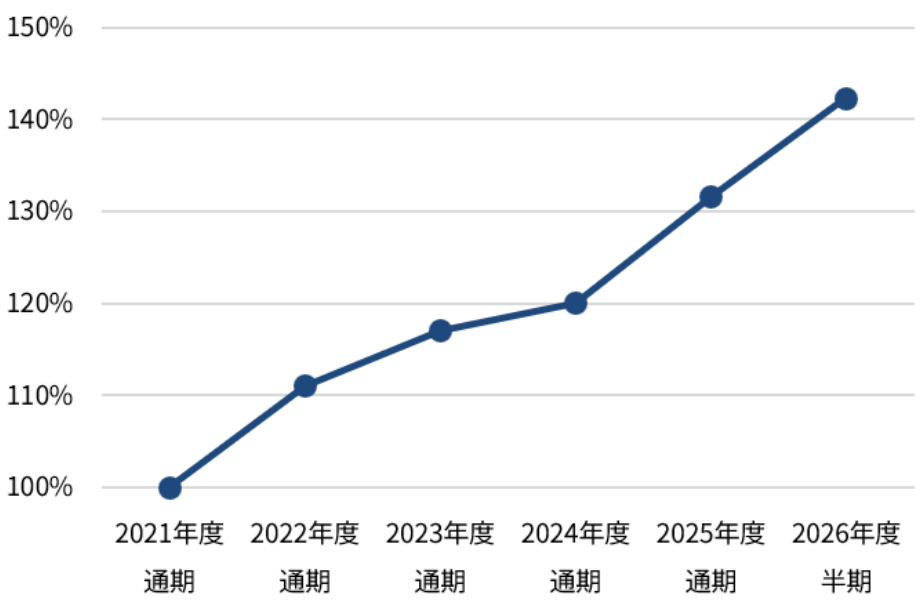
2021年度比：+35%



※ 2021年度を基準とした国内のシチズンブランドの販売単価増加率

北米　販売単価増加率（現地通貨ベース）

2021年度比：+42%



※ 2021年度を基準とした北米の「シチズン」及び「ブローバ」ブランドの販売単価増加率（現地通貨ベース）

エコ・ドライブ50周年　記念限定モデル発売・プロモーションイベント開催

- 1976年にシチズンが世界で初めてアナログ式光発電時計（現：エコ・ドライブ）を発売してから50周年
- 当社のコア技術、エコ・ドライブ50周年を記念し、限定モデルを発売
- 世界各地でブランド広告の展開やイベントを開催







発売日　：2026年10月１日
価　格　：希望小売価格 148,500円～178,200円（税込）
モデル　：２モデル
限定数量：世界限定各 5,000本

グローバルでイベントや屋外広告などのプロモーションを実施

「フレデリック・コンスタント」より初のソーラー駆動式キャリバー搭載モデルが発売

- シチズングループ傘下のラ・ジュー・ペレ社が開発したソーラー駆動式キャリバー搭載モデル
- 光がある限り時計が動き続け、一度フル充電すれば暗闇でも10カ月間駆動が可能
- ブランドのデザインDNA、クラシカルエレガントを受け継ぎ、ソーラーセルを感じさせない洗練された印象

FREDERIQUE CONSTANT
GENEVE



発売日　：2026年７月発売
価　格　：希望小売価格 220,000円（税込）
モデル　：３モデル

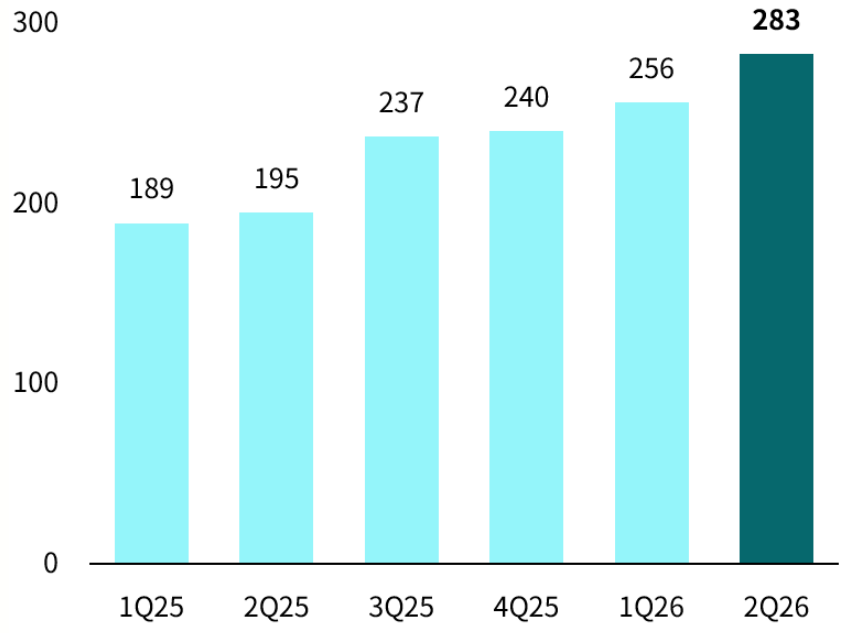
工作機械事業　2026年度第２四半期業績推移

CITIZEN

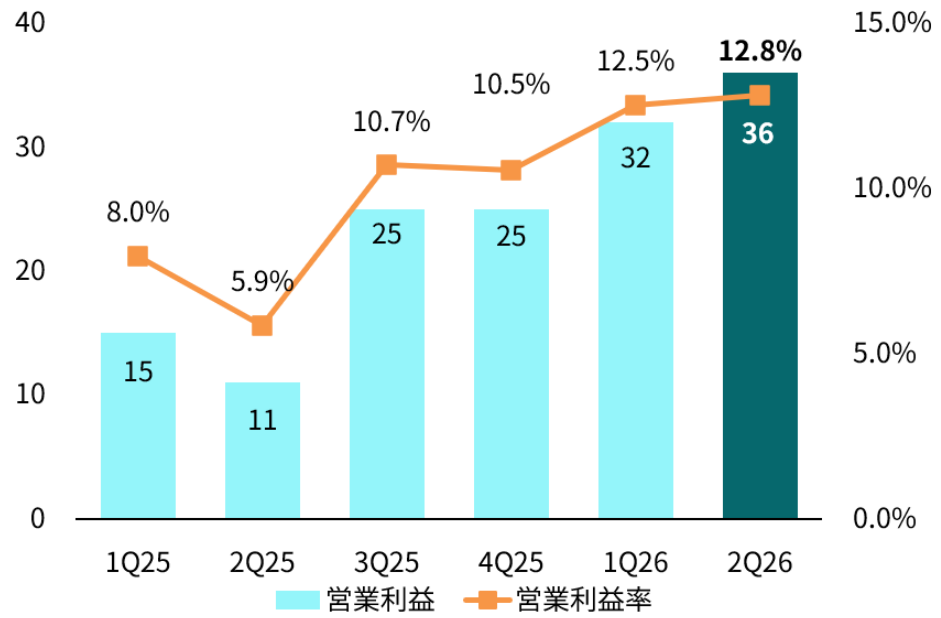
第２四半期（7-9月）　増収増益

- 国内市場　AI・半導体関連の販売増に加え、幅広い業種で市況の回復が見られ、増収
- 海外市場　海外市場全体で増収。米州は 航空機関連や医療関連などの販売が堅調
  欧州は宝飾関連や航空機関連などの販売が伸長
  アジアは中国において AI・半導体関連の販売増が継続

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率

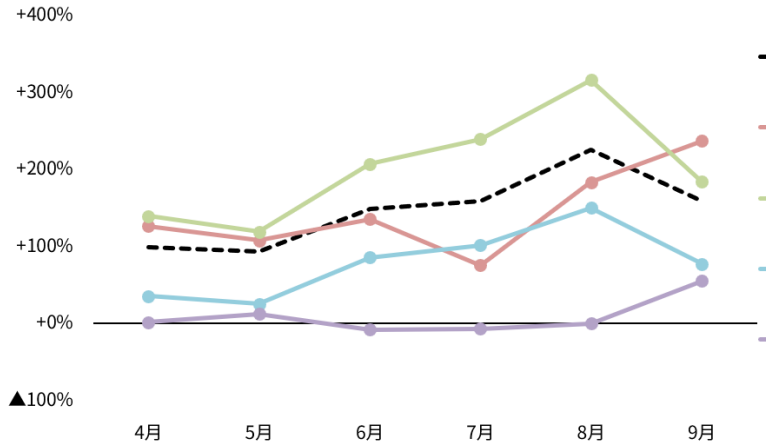


工作機械事業　受注状況

CITIZEN

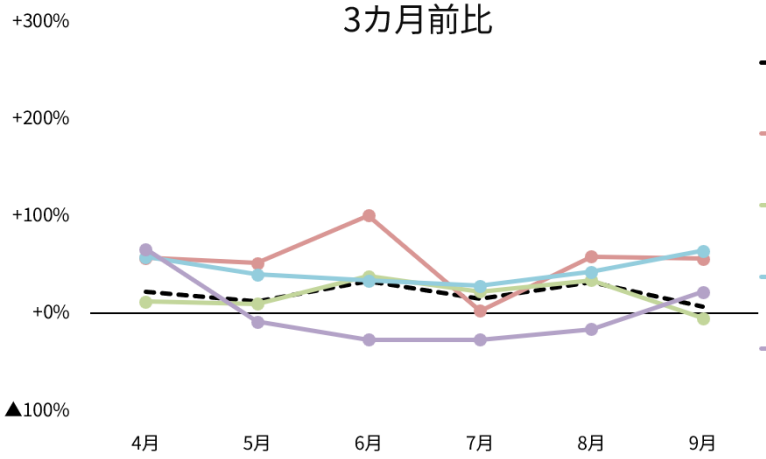
受注台数（3カ月移動平均）増減率の推移

前年同期比



7-9月増減率	
受注合計	＋158%
国内	＋237%
アジア	＋184%
米州	＋77%
欧州	＋55%

3カ月前比



7-9月増減率	
受注合計	＋7%
国内	＋56%
アジア	▲5%
米州	＋64%
欧州	+22%

地域別受注状況（7-9月）

地域	詳細
国内	AI・半導体関連を中心に活況。その動きを背景に幅広い業種の需要も回復傾向。
アジア (中国含む)	中国をはじめとするAI・半導体関連の旺盛な需要が継続。インドや台湾などにおいて設備投資需要が堅調。
米州	AI・半導体関連や航空機など幅広い業種からの受注が増加。医療関連も堅調。
欧州	主力の自動車関連の需要は軟調であるものの航空機・医療・宝飾関連市場が回復基調となり受注全体を下支え。

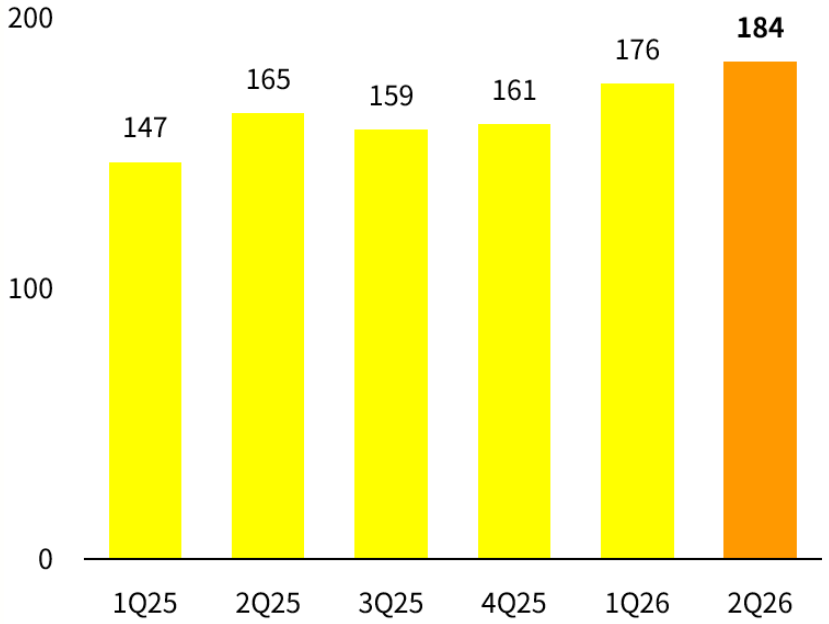
デバイス事業　2026年度第２四半期業績推移

CITIZEN

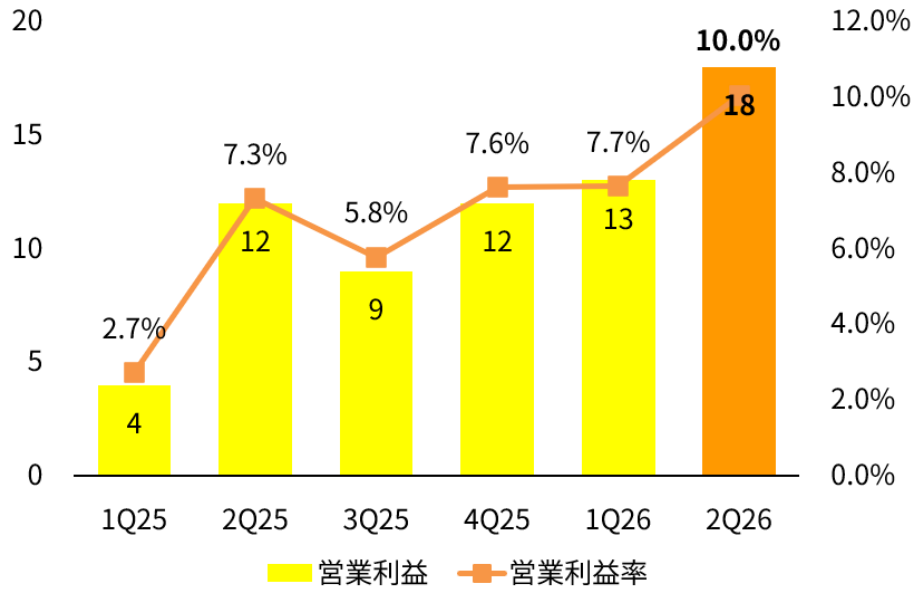
第２四半期（7-9月）　増収増益

- 自動車部品　中国の市況の影響などもあり、自動車メーカーの生産の回復が力強さを欠き、減収
- 小型モーター　産業機器関連や医療関連などの販売が伸長し、増収
- セラミックス　光通信向けなどのサブマウント製品などの販売が好調に推移し、増収
- プリンター　フォトプリンターが安定した需要を背景に販売好調が継続し、増収

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



2026年度下期及び通期業績予想

2026年度　下期及び通期連結業績予想

CITIZEN

（単位：億円）	2026年度 8/14予想 下期	2026年度 8/14予想 通期	2026年度 11/12予想 下期	2026年度 11/12予想 通期	増減額 下期	増減額 通期	増減率 下期	増減率 通期
売上高	1,990	3,950	2,148	4,220	+158	+270	+8.0%	+6.8%
営業利益	200	405	237	530	+37	+125	+18.9%	+30.9%
営業利益率	10.1%	10.3%	11.1%	12.6%	-	-	-	-
経常利益	210	435	245	555	+35	+120	+17.0%	+27.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	150	320	156	400	+6	+80	+4.2%	+25.0%
為替レート	¥155/USD ¥180/EUR	¥156/USD ¥181/EUR	¥155/USD ¥175/EUR	¥158/USD ¥180/EUR				

※為替影響額 (1円円安時の年間影響額)

	USD	EUR
売上高	+8.0億円	+2.7億円
営業利益	+2.3億円	+1.5億円

2026年度　下期及び通期連結業績予想　セグメント別業績推移

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

	2026年度 8/14予想		2026年度 11/12予想		増減額		増減率	
売上高	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
時計事業	1,140	2,230	1,249	2,420	＋109	＋190	+9.6%	+8.5%
工作機械事業	525	1,040	560	1,100	＋35	＋60	+6.7%	+5.8%
デバイス事業	325	680	339	700	＋14	＋20	+4.4%	+2.9%
合計	1,990	3,950	2,148	4,220	＋158	＋270	+8.0%	+6.8%
営業利益								
時計事業	145 (12.7%)	290 (13.0%)	175 (14.0%)	400 (16.5%)	＋ 30	＋ 110	+20.8%	+37.9%
工作機械事業	70 (13.3%)	135 (13.0%)	76 (13.7%)	145 (13.2%)	＋ 6	＋ 10	+9.3%	+7.4%
デバイス事業	18 (5.5%)	45 (6.6%)	22 (6.8%)	55 (7.9%)	＋ 4	＋ 10	+27.6%	+22.2%
消去又は全社	▲ 33	▲ 65	▲ 36	▲ 70	▲ 3	▲ 5	-	-
合計	200 (10.1%)	405 (10.3%)	237 (11.1%)	530 (12.6%)	＋ 37	＋ 125	+18.9%	+30.9%

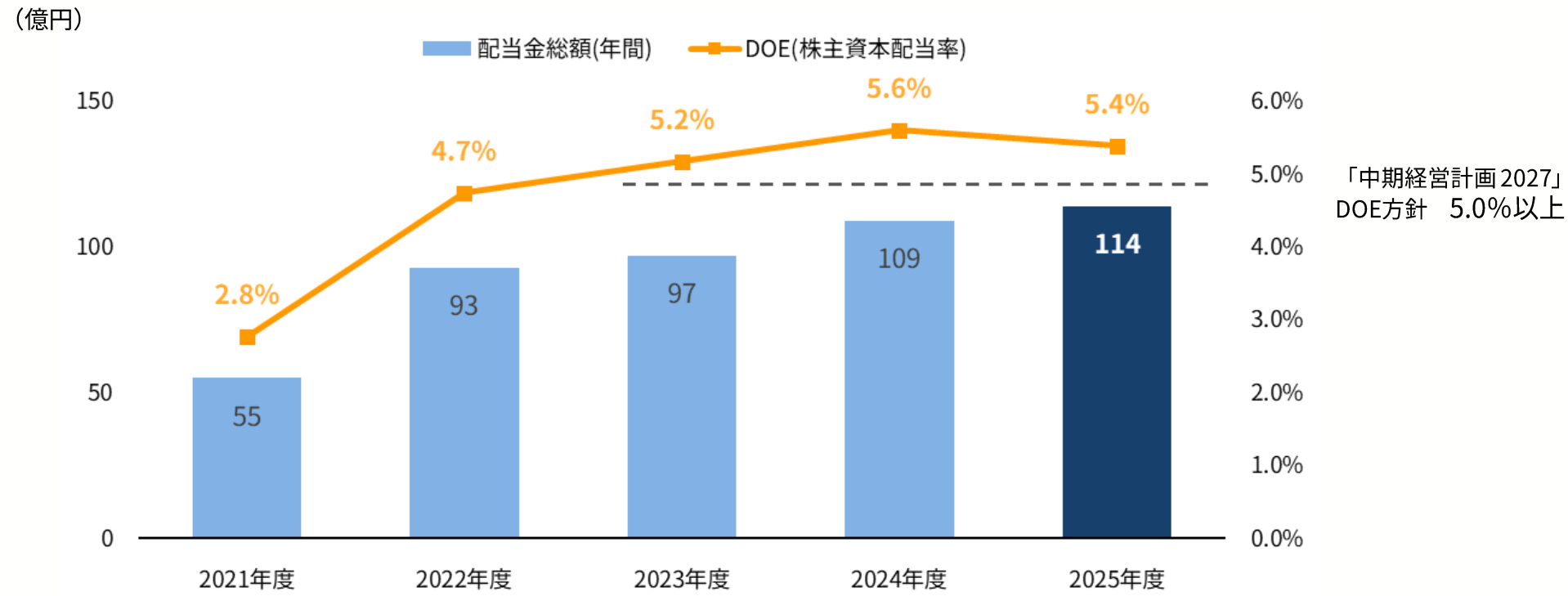
Appendix

CITIZEN

株主還元方針（2025-2027年度）

- DOE（株主資本配当率）※5.0%以上を目安
- これまでの配当実績を考慮し、より安定的かつ継続的な配当を重視
- 自己株式の取得は、業績、資本構成、投資計画、株価を含む市場環境等を考慮し、状況に応じて機動的に判断

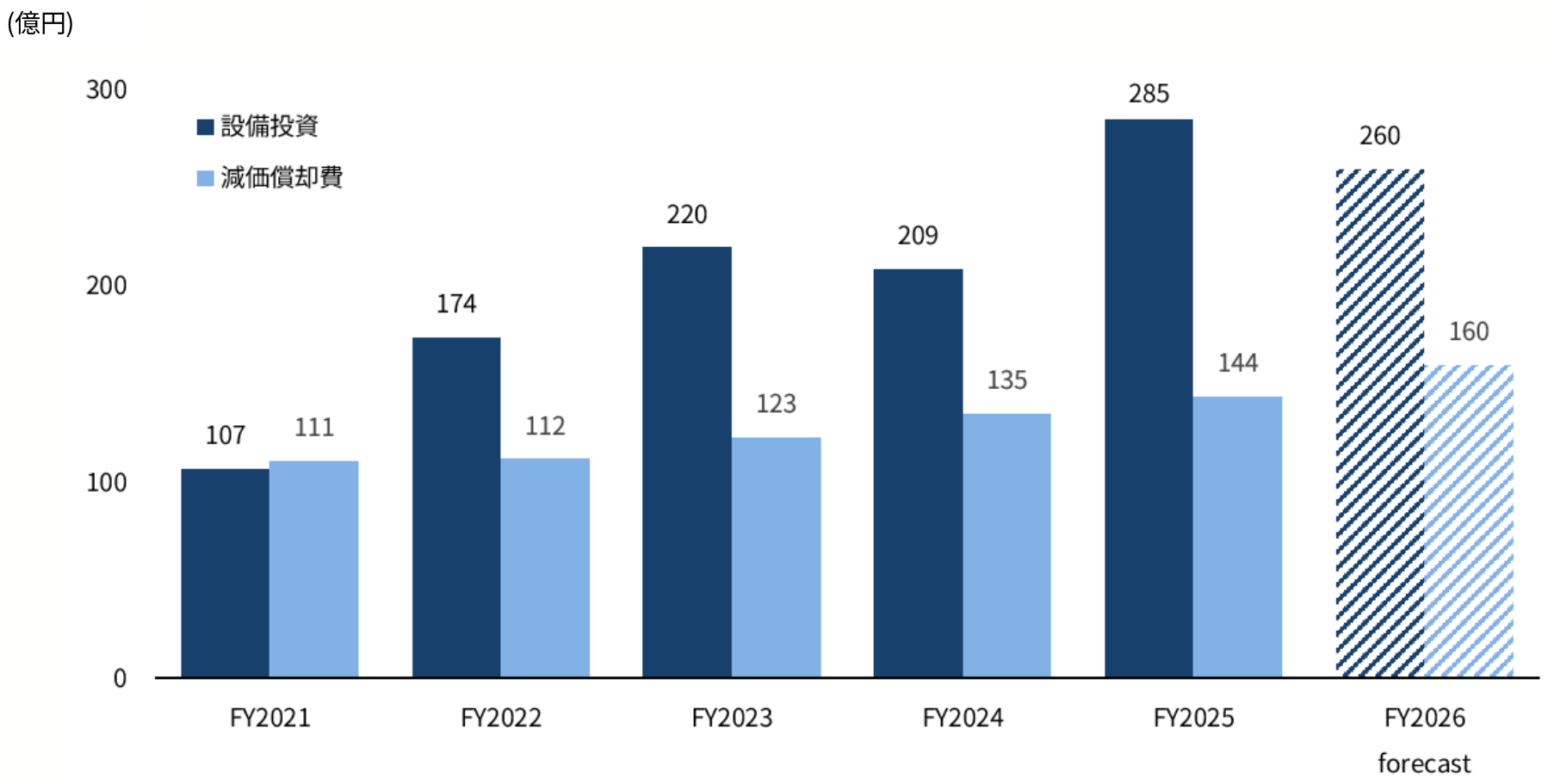
※DOE ＝“配当金総額” / “株主資本(期首残高と期末残高の平均値)"



設備投資・減価償却費

CITIZEN

- 「中期経営計画 2027」に基づき時計事業の成長合理化投資に注力する方針
- 投資配分イメージ　コア事業である時計事業と工作機械事業が7割以上となる予定



時計事業　ブランドポートフォリオ

CITIZEN

完成品

CITIZEN



BULOVA



FREDERIQUE CONSTANT
GENEVE



ブランド価値向上による
事業成長と収益力強化

ムーブメント

MIYOTA



MLJP Manufacture LA JOUX-PERRET



工作機械事業　主な加工事例

CITIZEN

Cincom

主軸台移動形CNC自動旋盤



Miyano

主軸台固定形CNC自動旋盤



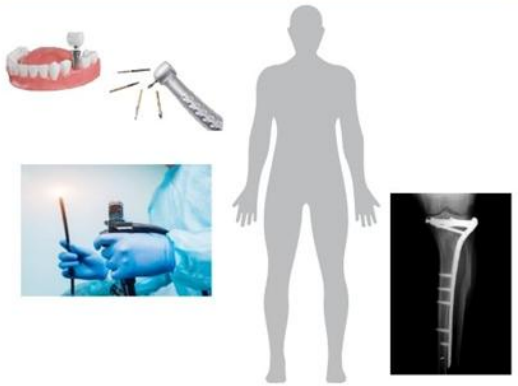
小径長尺精密部品

中径長尺精密部品

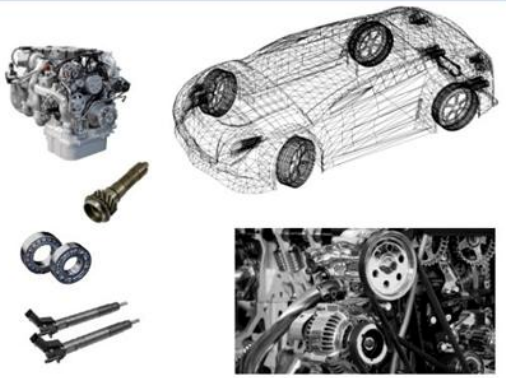
電子・精密



医療



自動車



CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。
なお、億円未満は切り捨てになっています。